

会 議 録

会議の名称	令和8年度 第1回戸田市総合介護福祉市民協議会
開催日時	令和8年4月28日(水) 午後1時30分～午後3時
開催場所	戸田市役所 5階 大会議室C
会長等氏名	鄭会長、早船(直彦)副会長
出席者氏名 (委員)	鄭会長、早船(直彦)副会長、西内委員、山田委員、小川委員、宮崎委員、 安彦委員、香林委員
欠席者氏名 (委員)	早船(正彦)委員
事務局	清水次長、青木課長、林課長、増田主幹、黒木副主幹、小久保副主幹、 岡部副主幹、和田主任
議 題	(1) 第9期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画実施後の報告について 【資料2】 (2) 第10期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(案)の諮問について 【資料3】 (3) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果の報告について【資料4】 (4) その他
会議結果	(1) 第9期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画実施後の報告を実施 した。 (2) 第10期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(案)の諮問をし た。 (3) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果の報告を実施した。 (4) その他
会議の経過	別紙のとおり
会議資料	別添のとおり
議事録確定	令和8年5月20日 会長等氏名 鄭 春姫

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>1 協議会の開会（傍聴人なし）</p> <p>2 委員自己紹介及び事務局紹介</p> <p>3 会長・副会長の選出 委員より事務局案を求められ会長は鄭委員に、副会長は早船直彦委員に決定</p> <p>4 会長挨拶</p> <p>5 戸田市総合介護福祉市民協議会について 資料1に基づき、事務局から説明</p> <p>6 協議事項 (1) 第9期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画実施後の報告について 資料2—1～2—4に基づき、事務局から説明</p>
委員	<p>紙おむつの支給について、平成27年度に見直しを実施したが、現在、紙おむつの値段が毎年値上がりをしているような現状で、今後も据置くのか。</p>
事務局	<p>令和8年度から、新たな紙おむつの配達業が入札により、決定したところである。現状、予算の範囲内のため値上げは予定しない。今後の情勢を注視していく。</p>
委員	<p>敬老祝品は、70歳以上の人全員に配る事業で、予算規模は拡大する傾向にあるが対象者には喜ばれているのか、利用率はどの程度か。後見相当の人では、敬老祝品をもらっても使用できないなどの、不公平感がある。今後、見直す予定はあるのか。</p>
事務局	<p>当該事業は、配布時期になると問い合わせが殺到し大変喜ばれていると認識している。委員ご指摘の通り、後見相当の方は買い物が難しいので、利用できない可能性がある。決算は4,000万円程度であり、高齢者人口の増加と</p>

	共に増えていく。経済戦略室で実施しているプレミアム付き商品券事業の進捗を踏まえながら検討していく。
委員	敬老祝品について、老人クラブの会員は非常に楽しみにしている。見直すのも大事だが、より良い方向性で検討して欲しい。
事務局	色々なご意見があるので、総合的に検討していく。
委員	健康長寿入浴事業は、非常に喜ばれている。お風呂に入りながら、コミュニケーションを図り、健康増進につながっていると思う。自己負担の200円について、見直す予定はあるのか。
事務局	<p>公衆浴場の入浴料は、埼玉県の統制価格550円で決定している。市の「受益者負担の見直し方針」に則れば、現在の受益者負担割合は、36%程度であり、適正であると考え。今後、統制価格が値上がりした段階で、自己負担の額を検討していく。</p> <p>(2) 第10期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(案)の諮問について</p> <p>資料3-1に基づき、計画(案)策定にあたり、市長から協議会に意見を求められたことを報告</p> <p>(3) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果の報告について</p> <p>資料4-1、4-2に基づき、事務局から説明</p>
委員	P121の表では、夫婦のみの世帯が増えている傾向がある、また、P137の意見では、老老介護の課題が浮かび上がってくる。戸田市では、緊急時連絡システムの事業があるが、動けなくでは電話もできない。例えば、センサーで、人の動きがなかったら、通報するようなサービスがあっても良いと思う。
会長	施設を運営する人の意見を聞きたい。
委員	そのようなサービスがあることは承知している。センサー等で異常を感知した場合に、緊急時の連絡先の確保も大事だと考える。

